

2016年度氷河情報センター総会報告

雪氷研究大会(2016・名古屋)において、氷河情報センター総会を開催した。総会では、活動の報告、役員改選および活動計画・方針の審議を行い、今後の氷河情報センターの運営に関して意見交換した。

日時:10月1日(土) 12:45 - 13:15

場所:名古屋大学(環境総合館3階 第1講義室)

総会:

1. 2015-16年度活動報告

- 1) 雪氷研究大会(2015・松本)での総会および3分科会合同オーガナイズドセッションの開催
- 2) 氷河情報センターニュースNo. 38「氷河観測情報」の編集・発行(「雪氷」78巻3号)
- 3) ホームページを通じた情報提供
- 4) ホームページ「氷河調査一覧」ページ改訂
- 5) 氷河および氷河研究に関する問い合わせ対応
- 6) 2015年度会計は、予算、決算ともにゼロ

2. 役員改選

庶務幹事、広報幹事2名、監事が任期満了を迎えた。うち庶務幹事、広報幹事1名、監事は再任、もう1名の広報幹事は新任という役員改選案が承認された。結果、今年度の役員は以下の通りとなった。(下線が再任、新任の役員)

センター長: 内藤望

財務・会計幹事: 植竹淳

庶務幹事: 福井幸太郎

広報幹事: 縫村崇行, 永塚尚子, 榊原大貴

監事: 白岩孝行

3. 2016-17年度活動計画・方針

- 1) 氷河情報センターニュース「氷河観測情報」の編集・発行
- 2) 氷河情報センターHPの改訂
- 3) 雪氷研究大会(2017・十日町)での総会およびスペシャルセッションの企画検討
- 4) 氷河情報センター独自の活動・事業の検討
- 5) 2016年度予算はゼロ

4. その他

今後の氷河情報センターの運営について、下記の議題に関する意見交換が行われた。

- 1) スペシャルセッション導入に伴う来年度以後の対応について
- 2) 氷河観測情報の更新頻度について
- 3) 国際的な観測情報共有への対応について

文責：永塚尚子（国立極地研究所）